



年 組 名前

道新 ワークシート

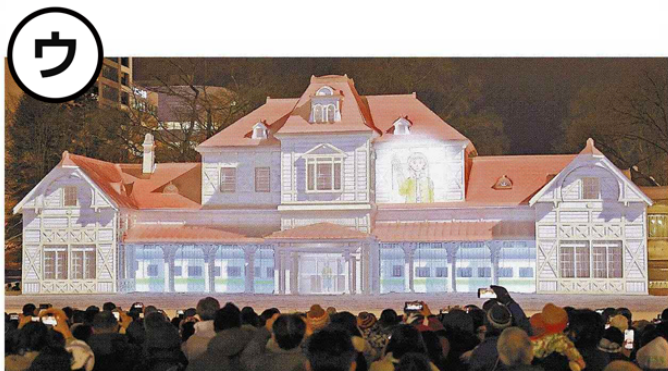
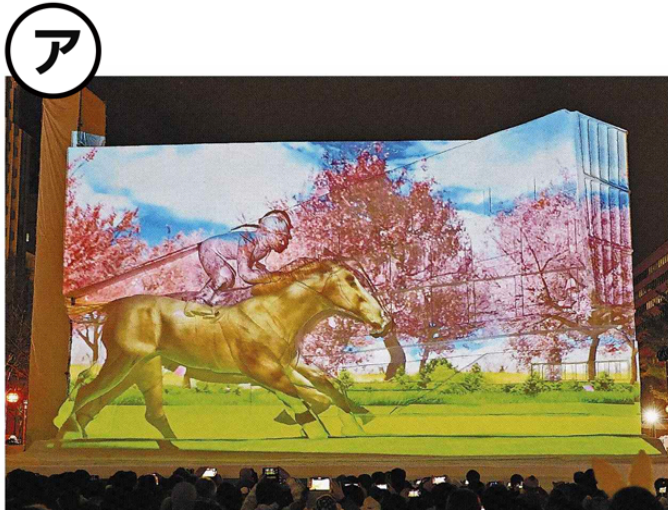
大雪像に浮かぶ 馬や鉄道鮮やか

夜空に白く浮かぶサラブレッドの大雪像が突然、赤や青、緑など色彩豊かに変化し、騎手とともに走り出す。そんな映像を大雪像に投影する「プロジェクト ションマッピング（PM）」が、第74回さっぽろ雪まつり（札幌市、札幌観光協会など主催）で今年も人気だ。札幌市中央区の大通会場の2カ所で行われ、夜の集客に貢献している。



大通2会場 今年も映像投影

「馬の動きがあるのが良い。市の主婦 A さん(53)は、4月に新社会人になる次女のBさん(22)と大通会場の5丁目を訪れた。雪像は前日の昼にも見たというが「夜もきれいだ」と聞いて



てまた来た」と話す。5丁目の大雪像「栄光を目指し駆けるサラブレッド」の映像は北海道で競走馬が成長する姿を描く。国内産サラブレッドの98%に当たる約7千頭が北海道生まれで、北海道遺産にも登録された北海道の馬文化の魅力伝えていく。

8丁目の大雪像「旧札幌停車場」の映像は1908年（明治41年）52年に使われた3代目札幌駅舎に往来する人々や鉄道を映し出す。愛知県から家族で訪れた主婦 C さん(42)は「雪まつりは高校時代以来。プロジェクト ションマッピングはストーリー性もあって良かった」と話した。会場は観客で埋まり、担当者は戦後間もない50年に中高生の雪像6基で始まった雪まつりは、北海道を代表する冬のイベントに成長したが、2000年を過ぎるとマンネリ化が指摘されるようになった。そこに登場したのがPMだった。

初回の13年は大雪像1カ所で行われ、人が殺到し危険防止のため途中で中止された。その後は安全対策を強化し、毎年2、3カ所で開催。夜の人気企画となり、札幌市清田区の主婦 D さん(56)は観劇予定のミュージカルが始まる前、PMを見るために訪れた。「テレビで知って見に来た。きれいだ」と笑顔を見せた。PMは11日の閉幕まで、毎日午後5時半に始まり、5丁目は9時45分、8丁目は8時半まで繰り返し上映される。（柳沼雅貴）



年 組 名前

道新でワークシート

- ① 赤い線でかこんだ「5丁目の大雪像（ぞう）の映像（えいぞう）」は、三つの写真（しゃしん）のうちどれでしょうか。
- ② 青い線でかこんだ「8丁目の大雪像の映像」は、三つの写真のうちどれでしょうか。
- ③ 次の三つの文章（ぶんしょう）は、記事（きじ）の写真の説明（せつめい）です。どの写真の説明か、ふさわしいものをつなげてみましょう。

A サラブレッドが大雪像から飛（と）び出し、自在（じざい）に駆（か）け巡（めぐ）るような演出（えんしゅつ）もある

•

•

ア

B 列車（れっしゃ）が次々と到着（とうちゃく）し、人々の出会いや別（わか）れを描（えが）く大通会場8丁目の映像

•

•

イ

C 大雪像のサラブレッドが桜（さくら）の中を疾走（しっそう）しているように見える大通会場5丁目の映像

•

•

ウ